

所管課		産業振興部農林課													
施策の大綱	まちづくりの目標(章)			施策分野(節)			施 策								
	第3章 元気創造都市			12 林業			01 安定的な林業経営を支援する								
事業：林道管理事業												整理番号	0256		
目的	市管理林道を適切に管理することにより、車両通行の安全性向上及び森林施業の効率化を図る。														
目標	林道を適切に管理することにより、林道の荒廃を防ぐとともに、車両通行の安全性を確保し、森林施業の効率化を図る。														
事業費・財源	事業費（決算額）(千円)		3,993		コスト情報・評価	総コスト（千円）		5,580		総合評価	B	妥当性	A		
	財源内訳	一般財源		3,993		内訳	事業費		3,993			効率性	A		
		国府支出金		0			人件費		1,587			有効性	B		
		地方債		0			公債費		0			雪害が発生し、当該年度で全ての事象に対応できなかった。			
		その他特定財源		0			一人あたり(円)		49						
							世帯あたり(円)		118						
貢献度	施策に対する事業貢献度		A		根拠	支障事案にほぼ対応している。									
今後の方向性	森林施業のみならず、生活道路としての機能も果していることから林道管理を適切に管理し、林道機能に障害となる事象の早期発見、改善を行う。														

事業優先順位		1 細事業:林道管理事業					整理番号		01						
目的		市管理林道を適切に管理することにより、車両通行の安全性向上及び森林施業の効率化を図る。													
目標		林道を適切に管理することにより、林道の荒廃を防ぐとともに、車両通行の安全性を確保し、森林施業の効率化を図る。													
事業実施主体		委託	事業開始年度	昭和47年度以前	根拠法令	森林・林業基本法									
事業費・財源					平成24年度	比較					平成24年度	比較			
	事業費（決算額）(千円)				3,993						5,580				
	財源内訳	一般財源				3,993						3,993			
		国府支出金				0						1,587			
		地方債				0						0			
		その他特定財源				0						49			
						0						118			
						0						0.20			
					0						0.00				
今後の方向性		森林施業のみならず、生活道路としての機能も果たしていることから林道を適切に管理し、林道機能に障害となる事象の早期発見、改善を行う。													
評価	妥当性	効率性	有効性	対象者	森林所有者・市民										
	A	A	B												

事業：林道管理事業

効率的な林業経営や、適切な森林整備を行う上で必要不可欠な林道の側溝清掃、除草、崩土撤去等の施設管理を実施した。

市管理林道の路線数：29路線

総延長：41.954km

細事業：林道管理事業

1. 林道機能維持管理業務

市管理林道の延べ27路線において除草、側溝清掃、崩土撤去、路肩補修、倒木処理等の施設管理を実施した。

(単位：円)

委託業務名	委託概要	委託費
林道機能維持管理業務	除草、側溝清掃、 崩土撤去、倒木処理等	3,993,360
合 計		3,993,360

施工前

施工後

【倒木処理】



【崩土撤去】

